

看護学科交流会を開催しました

新入生が入学して3ヶ月余、真夏の陽射しが照り輝く7月11日の土曜日、看護学科では、全学年を対象とした交流会が開かれました。この交流会は、各学年のクラス委員を中心に、学年の枠を超えたチーム編成を行い、スポーツ（バレーボール）やBBQを通して親睦を深めることを目的に、看護学科開設後初めて開催された大イベントでした★

前半は、生涯学習センターの体育館でバレーボール大会が行われました。1～3年生の混合チームは、当日が初対面にも関わらず、白熱したプレーが繰り広げられました。看護学科では、普段から「参画力=commitment」を合い言葉に、学内外の活動に取り組んでいることもあり、それぞれがチームワークを発揮し、大いに盛り上がりました！

イイ汗を流したあとは、太陽の光に輝く美しい名護湾のビーチでBBQが行われました★夜のスイカ割にも笑いが絶えず、ゲームなどを通してゆんたくも盛り上がり、初めての交流会は大成功でした。終了後の反省会での反響もよく、総勢80名が参加した交流会は、次年度も継続を希望する声も多く、看護学科の恒例行事に位置づけることになりました（^J^）早くも第2段として、“Xmas会”を要望する声もあり、合同学年会で検討していきたいと考えています。今回の交流会を生かし、学年を超えたつながりを深め、今後もそれぞれの目標に向かって協力していきたいと考えています。（^O^）／

看護学科3年 仲宗根彩乃

